

## 青山 士

明治 11 年（1878）9 月 23 日、静岡県磐田市生まれ。

1903 年東京帝国大学工科大学土木工学科卒業。卒業すると直ちにパナマ運河開削工事参加のため、単身横浜港を出港。1904 年、パナマ運河工事に着任。ガツンダムの堰堤、閘門の設計・施工等、ただ一人の日本人技術者として工事に従事した。

1912 年 1 月帰国。内務省東京土木出張所荒川改修従事、1915 年、荒川改修事務所に勤務、後、主任となる。

1927 年、新潟土木出張所長になり、信濃川補修工事にあたる。大河津分水完成後、内務省内務技監、土木学会会長等に就任。

1963 年 3 月 21 日、老衰のため 84 歳逝去。